

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAXまたはメールでお願いします。

県南保健所生活衛生部医療薬事課

FAX0248-23-1252 メールアドレス kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

県内で、インフルエンザが増加傾向にあります！！

2019年第47週(11月18日～11月24日)におけるインフルエンザ定点医療機関からの報告数が、**福島県全体が一定点あたり3.87**で前の週の約2倍に増加しました。

なお、**県南地域では一定点あたり1.5**ですが、今後注意が必要です。

インフルエンザに感染しないよう、一人一人が日頃から予防をこころがけましょう。

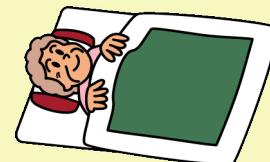
- ◆予防のために◆
- 1 外出後の手洗い
 - 2 バランスのとれた栄養摂取
 - 3 室内の適度な湿度の保持
 - 4 十分な休養
 - 5 咳エチケットの遵守
 - 6 人混みや繁華街への外出を控える
 - 7 予防接種 等



手洗い



栄養



休養

◆もし、発症してしまったら…◆

- 1 適切な治療を受け、しっかり休養しましょう
- 2 マスクを着用して、「咳エチケット」を実践しましょう
- 3 症状が落ち着いて見えても、しばらくは体内にウイルスが残っているので、熱が下がってから2日間及び発症してから5日間は自宅療養が必要です



	インフルエンザ	かぜ
原因	インフルエンザウイルス	ライノウイルス コロナウイルスなど
感染力	非常に強い	比較的弱い
症状	急な高熱、悪寒、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢など	くしゃみ、鼻水、鼻づまり、のどの痛み、咳、痰など
潜伏期間	2日前後	2～5日程度
重症化	高齢者や乳幼児は重症化しやすい(肺炎、脳症など)	重症化することは少ない

◆インフルエンザの感染経路

○飛沫感染…

感染者の咳やくしゃみなどに含まれるウイルスが、鼻や口から侵入することで感染する。

○接触感染…

ドアノブや手すりなどに触れることで手に付着したウイルスが、口や目などの粘膜から侵入することで感染する。

つつが虫病が多発しています。！！

県南地域では、46週と47週に各2例のつつが虫の発生がありました。

つつが虫の予防方法は？

- ◆山、草地に入る場合や農作業を行う場合は、ツツガムシに刺されないように、**長袖、長ズボン、ゴム長靴、ゴム手袋**を着用し、肌の露出をできるだけ少なくしましょう。
- ◆衣類を草むらに置いたり、草むらに直接座ったり、寝転んだり、用便をしたりしないようにしましょう。
- ◆**虫よけスプレー**(医薬品【ディート12%含有】等)を使用しましょう。
- ◆作業後は、**入浴やシャワー**などして、万が付着しているかもしれないツツガムシを洗い落としましょう。
- ◆着用していた衣類は着替え、そのまま放置せず洗濯しましょう。

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の皆様

注意: 風しんの感染を拡大させる可能性があります

風しんから、あなた自身と周りの人をまもるために風しんに対し抵抗力を確認・獲得しましょう。1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料となります。

問い合わせ先: お住まいの市町村